

資料3

令和5年度 櫛引庁舎重点施策について

【注】

資料には令和5年度予算の内示額が掲載されていますが、3月市議会の議決を経て、正式に決定されるものです。



I. 地域まちづくり未来事業

1. 果樹産地の特色を生かしたフルーツの里づくり

櫛引地域農業の強みである果樹生産を一層振興し、観光果樹園や加工、直売の6次産業化も促進しながら、地域農業の活性化を図ります。

No.	区分	事業名	事業内容	R5予算額 (単位:千円)	担当課	資本 (円)
1	拡充	くしびきフルーツ振興プロジェクト事業	多品種少量生産の特色を生かし、四季折々のフルーツを楽しめる「フルーツの里くしびき」として果樹振興を図る。	3,679	産業建設	11

2. 農業自然体験に着目した都市農村交流の推進

農業体験や農家民宿、産直施設、観光果樹園などと、自然や歴史文化などの地域資源を活用したネットワークを形成し、交流人口の拡大を図ります。

No.	区分	事業名	事業内容	R5予算額 (単位:千円)	担当課	資本 (円)
2	継続	櫛引地域都市農村交流促進事業	横浜市立青木小とJA庄内たがわ青年部櫛引支部の交流事業を支援することで、交流人口の拡大や農産物の販路拡大等を促進する。	174	産業建設	11

3. 地域を越えて連携する広域観光圏の形成

朝日・黄金地区の地域観光協会等との連携によって、本市南部エリア広域観光圏の形成を図りながら、観光情報の発信に努めマイクロツーリズム（地元、近隣への日帰り・宿泊観光）を推進します。

No.	区分	事業名	事業内容	R5予算額 (単位:千円)	担当課	資本 (円)
3	継続	鶴岡市南部エリア観光周遊ルート魅力発信事業	本市南部エリア（櫛引・朝日・黄金）の観光協会等と連携し、観光資源や周遊ルートを紹介することでマイクロツーリズムを推進する。	予算の伴わない事業として実施	産業建設	12

4. 黒川能など貴重な歴史文化の継承と活用推進

黒川能や丸岡城跡など貴重な歴史文化資源と、これらの伝承活動を確実に保存継承しながら、さらに価値を高めていく取り組みを推進します。

No.	区分	事業名	事業内容	R5予算額 (単位:千円)	担当課	資本 (円)
4	継続	黒川能保存伝承支援事業	保存伝承研究会（歴史文化講演会など）開催支援や東小児童仕舞い指導による担い手育成、黒川能保存会運営補助金による支援を行う。	2,868	総務企画	4
5	継続	能楽青年交流事業	首都圏大学等の能楽合宿誘致による黒川能PRと若手能役者との交流、黒川能伝習館の有効活用などを行う。	400	総務企画	5
6	継続	櫛引地域歴史文化施設ガイドサイン整備事業	施設の案内表示や周辺環境の整備と、日本語表記の案内や解説の外国語表記により今後増加が見込まれるインバウンドの外国人観光客に対応し、観光振興の強化を図る。また、案内施設環境の整備、デジタル化により地元ガイドの負担を軽減し、担い手の育成、確保を図る。（R5は王祇会館予算に組替え500千円）	0	総務企画	6

5. コミュニティの活性化と安全安心な地域づくりの推進

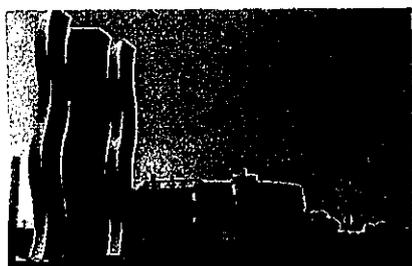
- ①活力と持続性あるコミュニティの推進 ②協働のまちづくりと地域の賑わい創出
 ③デマンド交通や外出支援の推進 ④健康で安全・安心なまちづくりの推進
 ⑤地域資源を活かした地域づくりの推進

No.	区分	事業名	事業内容	R5予算 (百万円)	担当課	頁
7	継続	榊引地域デマンド交通導入事業	高齢化社会の住民ニーズに沿った既存の公共交通を補完する新たな地域公共交通システムを構築する。赤川右岸地域においてデマンド方式の公共交通の実証実験運行を継続するとともに、観光利用（マイクロツーリズム）の可能性を検討する。	4,213	総務企画	8
8	継続	榊引地域花いっぱい運動で環境美化推進事業	住民協働による市推奨花サルビア植栽活動で、美しく住みよい生活環境づくりを支援する。	350	総務企画	—
9	継続	くしびき夏のイベント推進事業	榊引地域住民が集う「くしびき夏まつり」について、住民交流による賑わいを創出を図る事業として支援する。	360	産業建設	11
10	継続	横綱柏戸記念館活性化事業	横綱柏戸の偉業を知る地元の皆さんや産業観光スポーツ関係者と協働で本館の活性化策を検討し、自主的なイベント等で来館者を増加させ、地域振興や産業観光振興等を図る。	450	産業建設	12
11	継続	ゆ〜Town活性化事業	新たな魅力等を付加するイメージアップ事業により、地元の温泉施設としてより一層地域に浸透させ、地域住民の交流拡大による地域の活性化に向けた取り組みを行う。	430	市民福祉	10
12	継続	くしびき若者未来創造事業	地域の若者を対象とした研修や討論を通じてまちづくりへの若者の参画を図るとともに、施策への反映や活動成果が上がるように取り組む。	予算の伴わない事業として実施	総務企画	7
13	組替	榊引地域希少淡水魚保存事業	絶滅危惧種イバラトミヨの種の保存と、公開展示や情報発信等による生態系保全や環境保護の機運醸成を図る。（R5からは環境課に組替え131千円）	0	総務企画	—
14	継続	山添校閉校後の跡地活用：（検討）	山添校跡地の利活用について県に確認、調整していくとともに市としての活用方法を探る。	予算の伴わない事業として実施	総務企画	—



II. 主な施策（未来事業以外）

No.	区分	事業名、取り組み	事業内容	R5予算額 (単位:千円)	担当課	資料 (頁)
1	継続	檜引生涯学習センター耐震改修事業	檜引生涯学習センターの耐震化と併せて、一部改修工事を実施する。	194,993	総務企画	7
2	継続	檜引生涯学習センター管理運営事業	檜引生涯学習センターの管理運営	15,810	総務企画	6
3	継続	黒川能の里王祇会館管理運営事業	黒川能の里王祇会館の管理運営 ※Wi-Fi環境整備含む	10,173	総務企画	5
4	継続	広域自主防災組織の設立 広域コミュニティ組織の検討	指定避難所単位である東地区・西地区・南地区の広域自主防災組織合同で研修通し各地区防災計画を見直すとともに、広域コミュニティ組織の立上げを進める	—	総務企画	6
5	継続	地域コミュニティの活性化に向けた支援	アドバイザー職員制度を活用し、地域の主体的な取り組みに特化して重点的に支援する	—	総務企画	7
6	継続	ケーブルテレビの運営	ケーブルテレビジョンによるコミュニティ情報の発信。（予算の内容は檜引情報センターの施設管理と、ケーブルテレビ機械設備の更新）	16,025	総務企画	—
7	継続	地域活性化イベント「こしゃってマルシェ」等への支援	くしびきこしゃってプロジェクト等への活動支援	—	総務企画	7
8	継続	くしびき温泉ゆ〜Town管理運営事業	計画的な改修・修繕を行うことにより、安全・安心に利用できる施設の管理運営を行うとともに、地域住民の健康福祉増進事業を積極的に展開することで利用拡大に努める。	99,556	市民福祉	10
9	継続	檜引たらのきだ이스キー場管理運営事業	市街地から近いファミリースキー場として利用促進を図り、スポーツの振興と中山間地域の活性化に努める。	27,899	産業建設	12
10	継続	小規模修繕事業	故障や老朽化した施設・設備・備品等の修繕・更新を実施する。 ※檜引管内施設全体の合計額	10,000	全課	—



各課の主な取り組み

【総務企画課】

(1) 丸岡城跡史跡公園管理運営事業 …2,863 千円

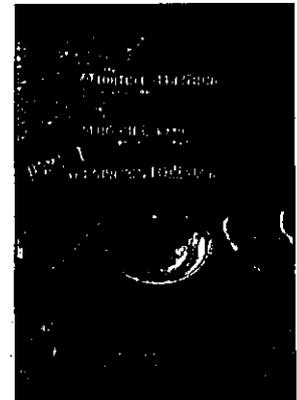
山形県史跡丸岡城跡と鶴岡市有形文化財「日向家住宅」を移築復元したガイドンス施設「楽朋館」を保存、活用して、文化財保護の普及と啓発を図りながら、地域の歴史や伝統文化の継承活動、観光誘客などに活かして地域活性化を推進する。

- ・ 楽朋館を含む丸岡城跡史跡公園の管理運営
- ・ 荘内加藤清正公忠廣公遺蹟顕彰会の支援
- ・ 酒井家庄内入部 400 年事業との連携 (R4)

ミュージアムスタンプラリー (10/1~11/30)

特別企画「丸岡城跡出土品展示」(10/1~11/27)

- ・ 酒井家庄内入部 400 年 NEXT100 等との連携 (R5)



史跡公園利用状況

(単位：人)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
史跡公園	2,007	2,040	2,171	1,951	787	1,035	1,389
うちガイドンス施設	1,158	1,471	1,234	1,333	295	491	404

(2) 黒川能保存伝承支援事業【未来事業】 …2,868 千円

櫛引東小学校児童への仕舞や囃子の指導と練習成果の発表などを通じて、伝統芸能への誇りや郷土愛を育み、後継者育成につながる事業を支援する。

また、黒川能に関する歴史文化講演会などによる「黒川能保存伝承研究会」の開催により保存伝承に対する機運の醸成を図るとともに、体験型観光を促進するための体験メニュー化を実施する。酒井家庄内入部 400 年事業と引き続き連携し、誘客を図る。

さらに保存伝承を担う公益財団法人黒川能保存会が安定した運営となるよう支援する。

- ・ 後継者育成事業
- ・ 第 14 回黒川能保存伝承研究会の開催
- ・ 黒川能保存会運営補助金による支援



保存伝承研究会参加者

(単位：人)

H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
70	170	100	70	60	50	50	中止	中止	35

(3) 黒川能保存伝承組織の支援 …505 千円

黒川能の保存伝承について、就業構造の変化や少子高齢化が進行する環境の中において、意欲的な活動を展開している「黒川地区農業村落振興会」や「黒川能上座・下座」に対して、安定した組織運営となるよう継続して支援する。

- ・黒川地区農業村落振興会後継者育成事業補助金
- ・黒川能保存会事業補助金

(4) 能楽青年交流事業【未来事業】 …400 千円

首都圏の大学生や青年の能楽研究会などの合宿や練習会を誘致し、黒川能役者との交流の場を設けることで、能楽を志す者どうしの人的交流と情報発信を行い、黒川能の伝承促進に向けた事業に対して支援する。

稽古は黒川能伝習館能舞台、宿泊は農家民宿として受け入れ体制を確立しており、一般の愛好者サークル等受け入れも検討する。



実施状況

H28	法政大学能楽研究会	学生 11名 師範 1名	3泊4日
H29	國學院大學観世会	学生 11名 師範 1名	5泊6日
H30	東京藝術大学能楽専攻	学生 7名 師範 1名	4泊5日
R元	國學院大學観世会 東京大学宝生会	学生 11名 師範 1名 学生 9名 (学生のみ)	3泊4日 2泊3日
R2	新型コロナウイルスのため中止		
R3	新型コロナウイルスのため中止		
R4	新型コロナウイルスのため中止		

(5) 黒川能の里王祇会館管理運営事業 …10,173 千円

指定管理者である公益財団法人黒川能保存会に施設の管理運営を委託するとともに、指定管理者が開催する定期展示や企画展示等により全国に黒川能を発信する拠点施設として伝統芸能の振興を図る。

王祇会館利用状況

(単位：人)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
全 体	16,024	14,843	13,542	11,033	4,243	5,184	5,255
うち展示室	3,151	2,615	2,537	1,986	897	977	891

※R4は1月末時点



(6) 歴史文化施設ガイド整備事業【未来事業・継続】…0千円

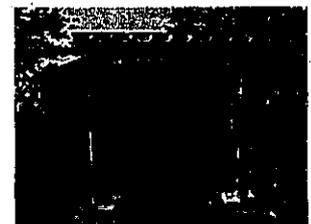
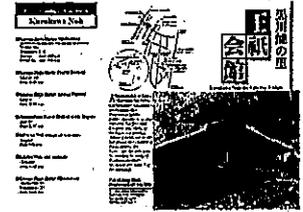
黒川能の里王祇会館や丸岡城跡史跡公園の施設の案内表示や周辺環境の整備と、日本語表記の案内や解説の外国語表記により今後増加が見込まれるインバウンドの外国人観光客に対応し、観光振興の強化を図る。

- ・英語版パンフレット作成 (R4)
- ・案内看板製作 (R4)
- ・Wi-Fi 整備 (R5 ※1) …500千円
- ・屋外トイレ修繕 (R5 ※2) …363千円

※1 黒川能の里王祇会館管理運営事業予算

※2 丸岡城跡史跡公園管理運営事業(小規模修繕) 予算

令和5年度以降も、各施設で酒井家庄内入部400年NEXT100事業等との連携や積極的な情報発信を行い、認知度向上・交流人口拡大を図る。また、広域観光圏の形成を推進し、観光地が一体となって施設の環境整備やデジタル化による地元ガイドの負担軽減、担い手の育成・確保を図る。



(7) 広域自主防災組織の設立、広域コミュニティ組織の検討

平成28年度に検討された「櫛引地域の広域コミュニティは中学校区に一つ」の方針を受け、広域コミュニティ組織の検討を進める。

令和4年度に「近年の自然災害の激甚化・大規模化を受け、指定避難所単位である東地区・西地区・南地区の3地区の防災計画を策定し、広域自主防災組織の設立した」各組織の実情にあわせて、それぞれ見直しを実施し、組織の醸成を図る。

また、人口減少高齢化社会が進み、今後、地区(単位自治組織)役員の担い手や事業・活動維持が困難になると想定されるため、令和4年度に検討会を再開し、関連団体等、地域住民の意見を広く聞きながら広域コミュニティ組織の設立を目指す。

(8) 櫛引生涯学習センター管理運営事業 …15,810千円

指定管理者である櫛引地域生涯学習振興会に施設の管理運営を委託するとともに、指定管理者が開催する生涯学習講座やくしびき文化祭等により生涯学習の振興を図る。

櫛引生涯学習センター利用状況

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
利用件数	860	970	959	905	628	663	695
利用人数	25,008	22,960	20,403	17,222	12,869	12,890	15,765

※R4は1月末時点



(9) 櫛引生涯学習センター耐震改修事業（投資事業分）…194,993千円

櫛引生涯学習センターの耐震化と併せ、劣化が著しい箇所の改修工事を実施する。
なお、工事期間中は早期完成と安全性確保のため全館貸館を停止する。

※工事期間（予定）令和5年5月～令和6年3月

※事務職員は通常勤務（事務室は工事対象外）

(10) 公民館類似施設整備事業

公民館類似施設（地区公民館）の整備を図るため、施設を運営する団体に対し予算の範囲内で補助金を交付する。（令和5年度は地区からの要望なし。）

(11) 若者グループによる活動への支援

平成28年11月に「2016やまがた公益大賞」、令和元年12月に「令和元年度「輝けやまがた若者大賞」、令和2年11月に「令和2年度「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」内閣府特命担当大臣表彰」を受賞した、くしびきこしゃってプロジェクトが季節ごとに開催する「こしゃってマルシェ」など、地域の魅力を高める活動を支援する。



(12) 地域づくりを支援するアドバイザー職員制度

「地域ビジョン策定」などに取り組む地区に対し、取り組みの分野に通じた市の職員が関わりをもって支援する。H30までの地区担当職員制度のように全地区へ一律に職員を配置するのではなく、地域の主体的な取り組みに特化して重点的に支援を行う。

R3	依頼地区	3地区（丸岡・宝谷・馬渡）
R4	依頼地区	3地区（丸岡・宝谷・馬渡）

(13) 市民まちづくり活動促進事業（鶴岡まち活）

市民が主役のまちづくりを推進し、将来的な協働の担い手の発掘と人材育成を図るため、多様なまちづくり活動と市民と行政との協働を促進する。

- ・まちづくり事業に対する補助金の交付等
- ・まちづくりと協働について学ぶ研修会等の開催
- ・優良事例等のデータベースの整理と公表



R3	申請件数	1件（黒川・蠟燭能実行委員会）
R4	申請件数	1件（黒川・蠟燭能実行委員会）

(14) くしびき若者未来創造事業【未来事業】…0千円

櫛引地域の若者による研修や交流等を通じて、若者が地域のまちづくりに参画する機会をさらに創出し、既存の若者団体や櫛引生涯学習センターとも連携・協力しながら、地域づくりを担う人材の育成を図っていく。

令和2年度から気軽に話し合う場として、若者が地域づくりに関わるきっかけとなるワークショップ「かだりばくしびき」を開催している。

- ・ワークショップの開催、グループ討議の実施
※令和5年度は予算の伴わない事業として実施



(15) 櫛引地域デマンド交通導入事業【未来事業】…4,213千円

櫛引の赤川右岸地域全体のデマンド型の公共交通を継続し、高齢者等の交通手段を持たない住民の日常生活を支援するとともに交通空白域を解消する。

- ・利用者の予約に応じて運行するデマンドタクシーの通年運行
- ・デマンド交通の運営主体である櫛引地域デマンド交通運営協議会の運営
- ・同協議会による運行計画の見直し
- ・利用登録者、利用率増への取組



※令和5年1月末現在

登録者数81人 うち実利用者数25人

(16) 櫛引地域交通安全・防犯啓発事業

令和元年度に一斉更新した毎月一日の「交通安全・防犯の日」の黄色い小旗掲揚運動を中心に、交通事故・犯罪のない安全で安心な地域づくりを推進する。

- ・警察や櫛引地域内の交通安全・防犯団体と連携した各種啓発活動の実施
- ・小旗掲揚運動の推進



参考

【スポーツ課予算】

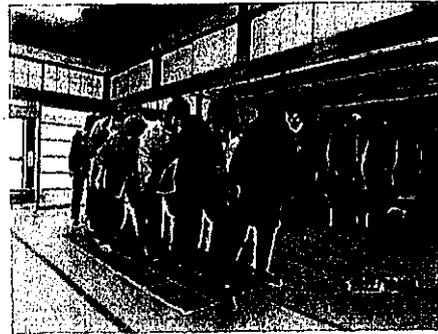
(1) 櫛引スポーツセンター空調設備改修工事…17,200千円



(1) 健康づくり、介護予防事業の推進

健康寿命の延伸を図るため、保健福祉推進員や食生活改善推進員と連携し、がん検診及び健診の受診率向上と生活習慣病予防を推進する。

また、高齢者が身近な地域の中で主体的かつ継続的に介護予防と健康の保持増進に取り組むことができるよう、鶴岡市地域介護予防活動支援事業等による高齢者の活動拠点づくりを支援する。



- ・健康と福祉のつどいの開催
- ・各地区健康教室の開催（櫛引地域保健福祉推進員会と共催）
- ・櫛引地域いきいき健康活動拠点運営への支援事業【未来事業】
- ・KCT番組「健康ワンポイント」及び「みんなの貯筋(ちょきん)体操」、「毎日おうち体操」（櫛引・朝日版テレビ体操）の放映

(2) 子育て支援の推進

子どもの健全な発達・発育を支援するために産褥期及び全乳児家庭訪問や定期育児相談を開催する。また、教育心理カウンセラーによる保育園巡回相談や子育て支援連絡協議会等を開催し、切れ目のない子育て支援を効果的に実施する。

全市事業として実施している「ことばの教室」については、関係機関等との連携により就学前児童の言語環境の改善が図られるように実施して行く。

- ・櫛引子育て支援連絡協議会の開催
- ・ことばの教室の開催（子ども家庭支援センター主管）

場所市会へ移動
継続

(3) 高齢者が生きがいをもって安心して生活できる地域づくりの推進

老人クラブ等の活動支援、長寿祝品伝達等地域の高齢者を対象とした各種事業の実施を通して、高齢者の生きがいづくりと社会参加を推進する。

また、避難行動要支援者支援システムの本格的な運用に伴い、関係機関が密接に連携しながら高齢者の安全・安心な暮らしを支える取組みを進める。

さらに、保健福祉推進員会が取り組んでいる「くしびき安心カード」については、必要な支援を行う。

- ・老人クラブの活動支援
- ・避難行動要支援者支援システムの運用保守
- ・「くしびき安心カード」事業運営に対する支援

(4) 環境保全活動の推進

地域住民の快適な生活環境を保全するため、櫛引地区環境保全推進員協議会と連携を図りながら不法投棄防止パトロールをはじめとする各種の取り組みを積極的に実施する。更には、櫛引地域環境保全事業補助金等の活用を呼びかけ、快適な生

活環境の保全に向けた住民の主体的な活動を支援するとともに、ごみの適正な分別及び出し方の指導並びに集団資源回収や紙資源拠点回収を通じ、ごみの減量化を推進する。

- ・不法投棄防止パトロールや野焼き防止指導の実施
- ・粗大ごみの集団回収事業（春・秋）の実施
- ・ゴーヤによるグリーンカーテンの啓発普及事業の実施
- ・ごみゼロの日啓発活動の実施
- ・環境出前講座の開催
- ・油流出事故防止対策の啓発
- ・櫛引地域環境保全事業補助金等の活用

(5) くしびき温泉ゆ〜Town 管理運営事業 …99,556 千円

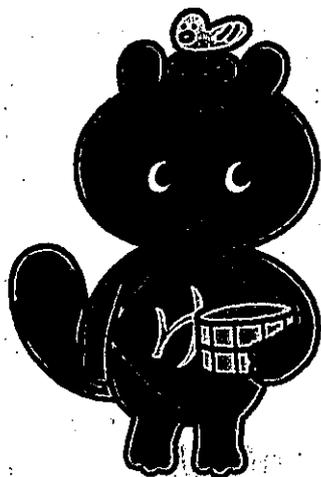
施設整備後 30 年以上経過し老朽化していることから、計画的な改修・修繕を行うことにより、安全・安心に利用できる施設の管理運営を行うとともに、地域住民の健康福祉増進事業を積極的に展開することで利用拡大に努める。

- ・灯油地下タンクライニング修繕工事 …1,958 千円
- ・揚湯ポンプ購入費…26,610 千円

(6) 「くしびき温泉ゆ〜Town」活性化事業【未来事業】 …430 千円

新たな魅力等を付加するイメージアップ事業により、地元の温泉施設としてより一層地域に浸透させ、地域住民の交流拡大による地域の活性化に向けた取り組みを行う。

- ・ゆ〜Town キャラクター ゆ〜たんのグッズ作成、情報発信
- ・若年層向けの健康増進活動の実施



【産業関係】

(1) くしびきフルーツ振興プロジェクト事業【未来事業】…3,679千円

「園地継承対策・後継者の確保」・「生産者の所得向上」・
「産地PR」の3つの事業を柱として果樹振興を図る。

○フルーツの里ブランド化支援事業（補助金）

- ・園地継承支援体制（マッチング）の構築等に向けた先進地視察研修会の実施
- ・飲食店等と連携したフルーツフェア及びふるさと納税推進研修会の実施
- ・フルーツ食べ比べ等イベントやプロモーション活動による産地PR
- ・引き続き推進員1名を配置し、情報発信とブランド化の推進



資料教室 6回
自研園 フルーツフェア

(2) 櫛引地域都市農村交流促進事業【未来事業】…174千円

J A たがわ庄内青年部櫛引支部が昭和61年から取り組んできた横浜市立青木小学校との交流支援や、農家民宿の強化と支援により、地域農産物の販路拡大と交流人口の拡大など多面的な活性化を図る。

- ・J A 庄内たがわ青年部櫛引支部による横浜市立青木小学校（平成6年～）との交流支援（稲作出前授業、修学旅行や農業体験の受け入れ、産直販売等）



(3) くしびき夏のイベント推進事業【未来事業】…360千円

J A 庄内たがわ（農）、出羽商工会（商工）、櫛引観光協会（観光）で組織する実行委員会が開催する「くしびき夏まつり」を支援、賑わいを創出し地域住民の一体感の醸成を図る。また、黒川能水焰の能を開催し県内外からの誘客を図る。

- ・くしびき夏まつり：令和5年7月28日（金） 開催予定日
- ・黒川能野外能楽 水焰の能：令和5年7月29日（土） 開催予定日



(4) 鶴岡市南部エリア観光周遊ルート魅力発信事業【未来事業】

本市南部エリア（櫛引・朝日・黄金）の観光協会等との連携のもと広域観光圏の形成を図りながら観光の情報発信に努め、各種の観光資源等紹介や周遊ルートを設定しマイクロツーリズムを推進することで来訪者の増加を目指す。

また、新型コロナの収束状況に合わせて、DEGAM 鶴岡と連携しながら南部エリアの観光情報を発信し県内外からのマイカー・レンタカーの来訪者増加を目指します。

(5) 横綱柏戸記念館活性化事業【未来事業】…450 千円

横綱柏戸の偉業を知る地元の皆さんや産業観光スポーツ関係者の方々と協働で本館の活性化策を検討し、自主的なイベント等で来館者を増加させ、地域振興や産業観光振興等を図る。

- ・相撲大会や講話会に対する支援



(6) 櫛引たらのきだいスキー場管理運営事業 …27,899 千円

市街地から近いファミリースキー場として、平日はナイター営業、土日祝日は終日営業により健全経営を行い、スポーツの振興と中山間地域の活性化に努める。

- ・市直営によるスキー場の管理運営



[建設関係]

(1) 道路維持事業（交通安全施設整備）…3,934千円

No.1 松根羽黒線（たらのき代）

[防護柵 L=100m]

No.2 小在家大杉線（黒川）

[区画線 L=2,800m]

No.3 松根羽黒線（黒川）

[照明灯支柱 N=1基]

(2) 道路新設改良事業…21,200千円

No.4 松根羽黒線（黒川）【継続:防護柵】

[防護柵 L=60m]

No.5 田代松ヶ岡線（田代）【新規:現道拡幅】

[隅切 L=12m]

No.6 宮の下宝谷線（王祇）【継続:現道拡幅】

[歩道整備 L=31m]

(3) 橋梁新設改良事業…94,500千円

No.7 三千刈成沢線（黒川橋）【継続:集約化撤去】

[撤去工事]

(4) 道路公共事業（辺地）…14,600千円

No.8 宮の下宝谷線（宝谷）【継続:現道拡幅】

[道路改良 L=60m]

※記載の距離等は令和5年度実施分の数量

令和5年度 道路改良工事等実施予定箇所図

産業建設課資料
1:25,000

№	公 庫	路線名・橋梁名	内容	場所	R5事業内容	R5工費(千円)	新 規	終了(予定)
1	交付	市道松根羽黒線	防護柵		防護柵設置工事	100	維	継続
2	交付	市道小在家大杉線	区画線		区画線設置工事	2,800	維	継続
3	交付	松根羽黒線	照明灯支柱	黒川	照明灯支柱交換工事	1差	維	R5
4	単独	市道松根羽黒線	防護柵	黒川	防護柵設置工事	40	維	未定
5	単独	市道田代松分間線	防護柵幅	田代	道路改良工事	隣切	新	R5
6	単独	市道志の下支谷線	防護柵幅	黒川	歩道整備工事	130	維	R6
7	国補	黒川橋	橋梁撤去	黒川	撤去工事	300	維	R7
8	刃地	市道志の下の支谷線	防護柵幅	志谷	道路改良工事	475	維	R8

